



夢花だより

発行元
社会福祉法人なごみ福祉会
夢花事業部
発行責任者 中村 行啓
〒214-0036
川崎市多摩区南生田4-12-3
TEL/FAX 044-976-3703
http://www.nagomi-yumehana.com

追悼「いつも朗らかに見守ってくれた牛丸さん」

【記事ラインナップ】

- 1P. 追悼「いつも朗らかに見守ってくれた牛丸さん」
夢花事業部部長 梶山則行
- 2P. 「夢花感謝祭のご報告」
- 3P. 「ライオンズBBQのご報告」
「研修報告」
- 4P. 「合同作品展&紹介コーナー」
・女子ホームの活動報告
・職員紹介
・利用者さんの作品紹介

【トピックス】

【新ホームについて】

ホーム虹Ⅲ、ぱれっとⅢの跡地に新しいホームを建設します。スプリンクラーと、バリアフリー設備のための補助金を川崎市に認められました。

完成予定は今年度中を予定しています。

工事期間中はご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願い申し上げます。



【道路工事について】

長沢1丁目16番地付近です。
H29年4月3日~H30年6月26日までの長期間に渡る道路工事が行われています。
長沢ホーム、工房オリーブにお寄りの際はご注意ください。

去る平成29年6月16日（金）11時39分、旧ケーキ屋モンマルトル店主・牛丸明男さんがご逝去されました。享年83才でした。牛丸さんには、当法人の「夢花工房ぽぱい」が地域作業所としての活動を、ケーキ屋「モンマルトル」の後ろの建物で開始して以来、数々の尊い応援とご指導を頂いてまいりました。



牛丸 明男

今から20年前の平成9年12月、利用者のタバコの不始末が原因で牛丸さんからお借りしていた建物から失火をしてしまった事があります。幸いにも火災での怪我人等はありませんでしたが、隣家にも類を及ぼした事の責任と地域の皆様へのお詫びも含めて、事業の継続の可否について検討をしている時に、「止めてはいけない」と、当時の責任者と職員を励まし、背中を押して下さったのが牛丸さんでした。

その後も、折に触れて事業所の様子や通って来られる児童、成人した利用者の方々に心をかけてくださり、クリスマスの時に驚くような大きさのケーキや、夏の暑い時期に大玉のスイカを差し入れて頂いたのも再三のことでした。

牛丸さんの人柄は、モダン、ハイカラという言葉がぴったりの方で、サンタクロースの衣装に身を包んだり、楽器を演奏したりと、お洒落で若々しい姿や言動で周りの方を楽しませて下さいました。

昨年4月には、40年営まれたケーキ屋さんの跡地に3階建てのビルを建設し、1階、2階を事業所に貸し出してくださいましたが、利用者の方が使いやすいようにと設計段階から十分なお配慮をしていただきました。（右写真）



病院で治療を受けておられる時に、うわ言のように「子供たちは元気か？子供たちは元気か？」と言っておられた事を家族の方からお聞きしました。それは、自分たち実の子の事ではなく、いつも気にかけて下さっていた利用者の方々のことだったそうです。

牛丸さんに限らず、私たちの事業は多くの地域の方に見守られ、支えられている事を改めて確認をさせて頂いた次第です。ここに、利用者と職員一同で、これまでの牛丸明男様のご厚情に深甚なる謝意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

平成29年7月

かじやま のりゆき
夢花事業部部長 梶山則行

【 お陰様で大盛況に終わりました！！ 】

6月10日(土)に夢花工房主宰の夢花感謝祭が行われました。

地域交流と地域の皆様への日頃の感謝をお伝えすることを目的としています。当日は、とてもいい天気でたくさんの地域の皆様が来ていただきました。

児童部門（ドリーム）では毎年恒例になりました、展示会を行いました。日頃の活動を1月→12月の流れに沿って展示しました。



今年は花笑みの会のバザーもあり大変賑わいました。洋服や食器、カバンに靴、たくさんある商品の中から気に入ったものを探すのは大変～、だけどそれが楽しいですね♪

この日は、利用者様のご実家からいただいた、新鮮！とれたて夏みかん100コもあつという間に完売でした！

10時半からの「カフェ夢花」では毎年大人気の本格ちゃんごどんが13時前に売り切れてしまうほどです。

ここでは利用者様もカフェの店員として参加していただきました。事前に練習を行い、利用者様の素敵な笑顔でお客様をお迎えすることができました。

初めて参加する職員の方が緊張で顔が引きつってしまい、利用者様のいつもと変わらない姿を見て緊張がほぐれてきたりと、利用者様に助けていただきながら慣れない職員も頑張りました！



フロアでは4部門から自主製品などの即売会がありました。「夢花事業部」からは木工製品や、アクセサリ。「あゆ工房」からはおいしい焼き菓子。「ショップ風」からは昆布や味噌、自主製品等。「ほっとぴあ」のかわいい手作り小物等があり、たくさんのお客様で賑わいました。



音楽療育でんでん虫の先生方による演奏会が行われました♪ 午前の部と午後の部で2回行われました。

どちらも歌って踊ってみんなで大盛り上がり！！大人も子供も楽しい時間になりました。



感謝祭に来てくださったみな様が笑顔で楽しそうに過ごされていて、私たちが日頃の感謝をお伝えする場であつたのに、みな様にたくさんの幸せをいただきました！

ライオンズBBQのご報告



総勢70名で、このまさわキャンプ場に行ってきました

5月21日（日）快晴！

今年もライオンズクラブから招待され、総勢70名で、大きなバス二台を借りてBBQに行ってきました。

場所は相模原にある、緑あふれるこのまさわキャンプ場です。

到着後、早速二ジマスのつかみ取り体験をしました。素手でのお魚のつかみ取りで、普段体験出来ないに子ども達はみんな大興奮でした！つかまえた魚はその場で塩焼きにしておいしくいただきました。他にもおいしいハンバーガーや、お肉や野菜をお腹いっぱいいただきました☆

食べた後は川遊び！！この日は気温も暑く川の水が気持ちよかったです。おかげでみんなびしょ濡れに（^v^）

川遊びの後は、冷えた身体に嬉しい温かい豚汁も用意されていました☆

最後のデザートにすいかもあり、心もお腹も大満足で帰りました！！

今年も楽しいBBQをありがとうございました。

ドリーム 大野



「えいっ！やった、捕まえた！」



みんなで協力して捕まえるゾ！



こんなにたくさん捕まえました★



職員も一緒にごちそうになりました。



「バクッ！おいしー！！」



大自然をバックに、ハイチーズ♪



デザートのすいかが最高でした。



ライオンズの方に感謝を込めて色紙を渡しました。



研 修 報 告

コミュニケーションセミナーに参加して

研修名：法人内研修コミュニケーションセミナー **参加者：**34名 **主催：**夢花事業部 **日程：**5月10日（計2回 午前と午後）

内容：利用者間、職員間のコミュニケーションカアップの為、外部より講師を招き、アクスタイプ診断、ハーマンモデル診断、V・A・K診断を学びました。自分を知るため、相手を知るためのワークを行い、コミュニケーションカアップのコツを学んだ。

【感想】

- ・自分が全て正しいという思い込みを捨て、まずは相手に歩み寄ることからはじめます。
- ・改めて自分のことがわかり、そのことを他者に押し付けない様気を付けないといけないと思いました。
- ・一緒に働いている人の大切にしている事を知ることができた。
- ・相手が話してきた際に、否定からはいるのではなく、受け入れてから入る様努力する。
- ・声の大きさ、声のスピード、言葉遣いを合わせる、を実践します！



女子ホーム & 女子職員旅行

【 川崎大師 & 森永工場へ行ってきました♪ 】

5月17日、今年度の女子ホーム旅行は川崎大師、森永工場へ旅行へ行行って参りました。お天気にも恵まれ元気にホームを出発。福祉バスを利用し川崎大師へ参拝と仲見世散策を楽しんだ後、お待ちかねのお昼ご飯は鰻重です！ 大きな鰻に大満足。『美味しかった』と皆さん笑顔で楽しまれ森永工場へ。工場では甘い香りが立ち込める中、バイクや小枝等、馴染みのあるお菓子の工程を見学し試食を頂いたりで大満足。

工場ではお土産まで頂き、帰りは工場内の売店で思い思いのお菓子を購入。帰りの車内でおやつタイムとなりました。

沢山歩いたので甘いものを食べて元気復活！最後は今日1日、皆を運んでくれた福祉バスの運転手さんにお礼を伝え元気にホームへ。

歩いて、食べて思い出いっぱいホーム旅行。本当に皆さんお疲れ様でした！

女子ホーム 石川



【 女子職員旅行は熱海へ～ 】



今年度の女子職員旅行は、5月25日から一泊二日で熱海に向かいました。

電車を利用し早川駅にて昼食。リクエストの多かった浜焼きを食べ満腹の中、熱海駅に向けて再び出発。熱海のホテルは夜景が見える屋上露天風呂や客室からは相模湾が見渡せる絶景です。着いて早々温泉でリフレッシュをしてその後は、食べて飲んでと大盛り上がり。今年のホームは寿ラッシュ。サプライズケーキも用意しワイワイガヤガヤとあつとゆう間でした！リフレッシュできたところで、また利用者さんのために頑張ります！！

女子ホーム 石川



利用者さん作品 詩 (こころのポエム)

いつも僕も 全力で生きている
ふさげる時も 全力でふさげる
休む時も 全力で休む
それが 不器用な僕の生き方

『 全力疾走 』

自分は 障害があればあるほどあつくなる
こんな自分でもこんな事できる
それを見て周りも変わってほしい

『 障害 』

【作品紹介】

詩をみた高校の先生が感動してくれ、『障害を持った人でも平等にみてる。』と感じたことが詩をつくるきっかけです。私の詩は、人にみてもらってはじめて完成する詩です。障害者は色々なことができないというイメージをはねのけたい、過去を振り返ったときに全力疾走で生きたと言いたい、この気持ちから詩をつくりました。

なごみ生活ホーム居住 N・Kさん

夢花事業部 職員紹介

①お名前(所属) ②休日の過ごし方 ③一言お願いします♪

① 太田 誠(所属 生活ホーム)

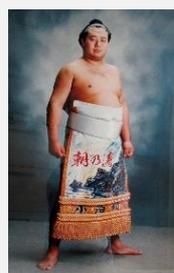
②愛犬と遊ぶ 犬種:ビションフリーゼ

③青森出身の私は小学三年生から相撲を始めました。郷土柄、周囲の人々の相撲への関心が高かったことも有り、私もたくさんの応援を受け、それが励みとなり、一生懸命に稽古をしました。

そのおかげで高校時代には全国大会で入賞するまでになり、やがて親方から勧誘され相撲部屋へ入門。そこでも稽古を重ね、小さい頃から夢であった関取になることができました。

現役時代には障害者施設に何度も慰問に行き、そこで障害のある方たちからも応援していただいた経験が現在の仕事につながっています。度重なる怪我に泣かされ、力士生活は10年で引退しましたが、これまでの経験を生かし、利用者の皆さんが安心して過ごして行けるよう、支援して行きたいと思っています。

※最新の番付表欲しい方、事務局までご連絡ください。なくなり次第終了となります！



若松部屋 朝乃清誠
最高位 東十両3枚目

20代前半の頃の太田さん

編集後記

いよいよ夏がやってきますね！